



きらり治田

2017年度発足号

発行日 2017/5/2

全校児童366名で新年度のスタートです！

平成29年度がスタートします。いま、お友だちから、決意を聞きました。3人とも素晴らしい決意を発表してくれました。立派でした。みなさんはどう感じましたか、目を輝かせたみなさんの顔を見ると、「よし、今年もがんばるぞ」という気持ちが伝わってきて嬉しくなりました。

平成29年度が始まる日に、みなさんと一緒に頑張りたいことが3つあります。

一つ目は、「**はっきり目標！**」をもつことです。目標に向けて、努力していくことが大事です。先生は、「きちんと顔を見て挨拶をする」という目標をたてました。みなさんに挨拶したいと思います。宜しく願います。

二つ目は、「**ルールを守る**」です。自分勝手になると、他の人の迷惑になったり、交通事故にあたりしてしまいます。自分でしっかり判断して実行できる力を身につけましょう。そして、みんなが楽しい学校生活が送れるようになりましょう。

そして、三つ目は、「**たくましく！**」です。大変なことを続けてそれができたとき「やった！」と思ったことはありませんか？やり終えたときには、とてもすがすがしい気持ちになりますね。ぜひチャレンジしてみてください。新しい自分を発見できるかもしれません。「歩いて登校」も自分を鍛えるいい機会です。

じつは、校長先生と一緒に校長室から、体育館に来てくれました。知っていますか？そうだね、校長室にはたぬきの「ごんたさん」が三匹います。この三匹



校長室にいる「ごんたさん」

は、何年前、PTA役員の方から生まれました。生まれた当時は、「キビキビチェック」で頑張った学級を訪問して、がんばりを褒めてくれたそうです。「ごんたさん」も、みなさんのがんばりを応援してくれていますよ。

本年度は、新入生と、西条小学校や他の小学校から転入してきたお友だち16人を加えて366人となりました。また、稲荷山養護学校にいて、時々一緒に勉強する2人のお友だちも加わると、368人となります。

クラス替えとなった4年生も、新しい出発です。お互いにたくさん挨拶をして、たくさんの新しいお友達を作りクラスみんなが早く仲良くなれるようにしましょう。

最後に、今日は新しい教科書をもっています。たくさん本を読んだり、勉強をやっていく中で分からないところは、先生や友だちに聞いたりして、頑張りましょう。

そして、みんなで素晴らしい治田小学校をつくりあげましょう。

(1学期始業式 校長の話より)



校長の話(1学期始業式)

目次：

全校児童366名で新年度のスタートです！	1
特集 ポプラの木とのお別れ！！	2
平成29年度転入された先生方	4
地域の方々に見守られて！	4

4月の治田小

今年度は、新しく43名の1年生と16名の転入生合わせて、366名。そして副学籍で、2名のお友達もいます。先生方も、13名が加わり、新しい治田小学校がスタートしました。

「地域を愛し、心ゆたかに、夢に向かってチャレンジする子ども」の育成をめざします。保護者の皆様よろしく願います。

特集!!

ポプラの木と のお別れ!!



側溝のコンクリートのため、根がこれ以上張れず、木の倒れる危険が高くなりました

「先生、ただ切ってしまうのは残念です。お別れの会など、何か私たちにできることはないか考えます。」

(子どもの思い)

私たちにできることはないかしらん!

本校校舎も46年目を迎えます。本校の体育館の西側には校舎と共に大きくなったポプラの木が天に向かってそびえています。このまま維持できればよいのですが、近づいてみると朽ち枯れている部分が多く見られるようになりました。大風の後には、長い枯れ枝が折れて落ちていることがしばしば見られるようになりました。

昨年度、専門の方に見ていただいたところ「倒木のおそれあり」という診断をいただきました。そろそろ伐採もやむなしかと考え、児童会の役員に

話題を提供しました。折しも、平成28年度から29年度へと児童会の引継が終了し、何事にもやる気満々の子どもたちでしたので、「先生、ただ切ってしまうのは残念です。お別れの会など、何か私たちにできることはないか考えます。」と木に寄せる思いを伝えてくれました。2月24日のことです。その後、インフルエンザの流行、卒業式に向けての準備などが続き、話を具体的にすることができないままになっていました。



体育館と校庭の間のポプラ並木

え～っ そんなに早く切るのですか？

そして、4月、業者から伐採の日取りの決定が知らされました。予定日は4月15日(土)です。始業式後、およそ一週間後には伐採されることを知らされた子どもたち(児童会役員)は、「え～っ そんなに早く切るのですか？」

と驚きを隠せないようすでしたが、何とかそのことを全校のみなさんに知ってもらおうと「ポプラの木とのお別れ会」を計画しました。

伐採前日の4月14日(金)、朝の時間、児童会主催で「ポプラの木とお別れ会」(全校集会)が開かれました。「私たちを見守ってくれたポプラの木に感謝してお別れしましょう。... 伐り倒されたポプラの再利用も考えて」という、児童会長の清水さんの挨拶で開会、全校で「ありがとうの花」

を合唱し、ポプラの木への感謝の思いを表わしました。当日は、お客様として学校評議員の井浦さんより、ポプラの木に寄せた当時の人たちの思いをお話しいただきました。その様子はケーブルテレビでも放映されました。



清水児童会長から「感謝を込めて、伐った後のポプラの木の利用を考えましょう。」とよびかけました



「植えた当時のおうちの方々の思いを考えてみましょう」と学校評議員の井浦さんからお話を聞きました



ポプラの木に感謝を込めて、「ありがとうの花」を全校で歌いました

子どもたちと教職員、保護者、地域の皆様と共に、子どもたちの心の糧になるような取り組みを考えていきたいと思えます。ご理解、ご協力のほどをよろしくお願いたします。

いよいよお別れ

4月15日(土)、朝早くから巨大なクレーン車、高所作業車が来て伐採作業を始めました。学校はお休みでしたが、児童会の副会長さんが駆けつ

けてくれました。「いよいよお別れですね」さびしそうに倒される木々を見つめていました。



新たな生命を...

ポプラの木の伐採の知らせを聞いた地域の方がさっそく尋ねてこられました。「この木に新たな命を吹き込んでみませんか」と、声掛けしてくださいました。校内でも、枝を使っ

て何かを作りたいな、ポプラを植えた人の思いをもっと考えてみたいな、という声も聞こえてきています。学習の材として、新たな生命を吹き込んでいきたいと考えています。



平成13年度の頃のポプラの木 (30周年記念誌より)

平成29年度転入された先生方

千曲市立治田小学校

千曲市稲荷山1360

電話 026-272-1054

FAX 026-272-4644

Mail harutasho@school.chikuma-ngn.ed.jp



文責 塩野入 崇

(職員名簿は割愛します)

ホームページもご覧ください
<http://www.chikuma-ngn.ed.jp/~harutael/>

よろしくお願いします！

地域の方々に見守られて！

4月11日に「治田の子どもを守る会」が、4月12日には、「見守り隊紹介式」がそれぞれ開かれました。地域の皆様には、自分たちの子どもや孫のように優しく、時には厳しく子どもたちに接してくれています。

見守り隊の発足当時は、横断歩道に立っていると、邪魔だ！と言うような罵声も浴びせられた。しかし、「自分たちはどう言われようと、子どもたちの安全を守る」という意志で取り組んできた、と話されました。本当に頭の下がる思いです。

飛び出しが多い！

横断歩道で、渡りきった友だちに向かって急に飛び出す。
横断歩道で、信号が点滅している状態から飛び出す。
歩行中に、反対車線の迎えに来てくれた車に向かって突然飛び出す。



見守り隊紹介式より

自転車の乗り方

左側を走行する意識を！
下り坂をスピードを出して下っていく(暴走)

子どもの送り迎えについて(見守り隊の方のお話より)
一人子どもがうずくまって泣いていたので、通りかかった保護者に「学校に連れて行ってほしい」と頼んだ。その保護者は「乗せていいか学校に確認してくるので、それまで見守ってほしい」と言い学校へ、その後戻ってきて、「先生がもうすぐ来るからそれまで待っていてほしい」と伝える。その後担任の先生が迎えに来てくれた。・それ以来、安易に子どもを乗せてほしいと頼まなくなった。

とても素晴らしい対応、ありがとうございます。
保護者の皆様と一緒に、子どもたちの安全を守りたいと思います。よろしくお願いします。



7歳で急増する歩行中の交通事故！、「小学校に入学するまでに一人で安全に行動できるように、これまで以上にしっかりと準備しておく必要がある」
交通事故総合分析センター イタルダイナフォメーション 116より